2023年３月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年2月10日

上場会社名　株式会社オリジン　上場取引所　東

コード番号　6513　ＵＲＬ　https://www.origin.co.jp/

代表者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）妹尾　一宏

問合せ先責任者　（役職名）執行役員経理部長　（氏名）赤松　敦　ＴＥＬ　048-755-9242

四半期報告書提出予定日　2023年2月14日　配当支払開始予定日　－

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無　：無

（百万円未満切捨て）

１．2023年３月期第３四半期の連結業績（2022年４月１日～2022年12月31日）

（１）連結経営成績（累計）　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年３月期第３四半期	25,122	15.1	605	△22.7	1,369	16.2	645	△12.5
2022年３月期第３四半期	21,826	21.9	784	－	1,178	－	737	－

（注）包括利益　2023年３月期第３四半期　1,977百万円（10.1%）　2022年３月期第３四半期　1,796百万円（－%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年３月期第３四半期	106.58	－
2022年３月期第３四半期	118.78	－

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年３月期第３四半期	45,056	27,068	54.6
2022年３月期	46,123	26,399	51.7

（参考）自己資本　2023年３月期第３四半期　24,621百万円　2022年３月期　23,865百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年３月期	－	20.00	－	45.00	65.00
2023年３月期	－	20.00	－		
2023年３月期（予想）				20.00	40.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

３．2023年３月期の連結業績予想（2022年４月１日～2023年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,500	0.5	750	△64.8	1,800	△36.4	1,100	△49.6	181.84

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

新規　－社　（社名）、除外　－社　（社名）

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：無

②　①以外の会計方針の変更　：無

③　会計上の見積りの変更　：無

④　修正再表示　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年３月期３Ｑ	6,699,986株	2022年３月期	6,699,986株
②　期末自己株式数	2023年３月期３Ｑ	790,242株	2022年３月期	491,565株
③　期中平均株式数（四半期累計）	2023年３月期３Ｑ	6,055,241株	2022年３月期３Ｑ	6,206,152株

※　期末自己株式数及び期中平均株式数の算定にあたり控除する自己株式数には、株式給付信託（BBT）にかかる信託口が保有する当社株式が含まれております。

※　四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料２ページの「１．当四半期決算に関する定性的情報（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 3
（１）四半期連結貸借対照表 …… 3
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 5
四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 6
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 7
（継続企業の前提に関する注記） …… 7
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 7
（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用） …… 7

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第３四半期連結累計期間におけるわが国経済は、ウィズコロナの下での各種政策の効果もあって、景気は緩やかに持ち直しの動きが見られました。しかしながら、中国での感染再拡大の影響を受けたサプライチェーンの混乱や長引く半導体不足による生産活動の制限、長期化するウクライナ情勢による資源価格の高騰に加え、世界的な金融引締めが進む中での金融資本市場の変動による不安定な為替環境や物価上昇など、先行き不透明な状況が続いております。

このような中、当第３四半期連結累計期間の売上高は251億2千2百万円（前年同四半期比15.1%増）となりました。

利益面におきましては、営業利益6億5百万円(前年同四半期比22.7%減)、円安に伴う為替差益4億6千4百万円を計上したことなどにより、経常利益13億6千9百万円（前年同四半期比16.2%増）、特別損失に福利厚生施設の減損損失5百万円及び固定資産解体費用引当金繰入額6千6百万円を計上したことなどにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は6億4千5百万円（前年同四半期比12.5%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

[エレクトロニクス事業]

エレクトロニクス事業の売上高は前年同四半期比7.9%減の44億4百万円（総売上高の17.5%）となりました。

医療用電源や半導体製造装置用電源など主力の高圧系製品は、翌期分の前倒し受注を継続も、販売については部品調達難を主因とした生産遅延により売上減となりました。

[メカトロニクス事業]

メカトロニクス事業の売上高は前年同四半期比158.1%増の55億6千8百万円（総売上高の22.2%）となりました。

上期は光学レンズ貼合装置(OLB：Optical Lens Bonder)が寄与したものの、下期に入り売上が伸び悩みました。

[ケミトロニクス事業]

ケミトロニクス事業の売上高は前年同四半期比0.9%増の77億5百万円（総売上高の30.7%）となりました。

主力の自動車関連が期待には届かず売上が伸び悩みました。

[コンポーネント事業]

コンポーネント事業の売上高は前年同四半期比3.9%増の62億7百万円（総売上高の24.7%）となりました。

産業機器関係が半導体製造装置の減産に伴う在庫調整で低調も、金融機器、事務機器関係において部材入手難が解消されつつあり堅調に推移するとともに円安が売上を押し上げ、売上増となりました。

[その他]

その他（半導体デバイス事業）の売上高は前年同四半期比3.0%減の12億3千6百万円（総売上高の4.9%）となりました。

自動車関係の減少が影響し売上減となりました。

（２）財政状態に関する説明

当第３四半期連結会計期間末の総資産は450億5千6百万円と前連結会計年度末に比べて10億6千7百万円減少しました。これは主に原材料及び貯蔵品が3億8千2百万円、投資有価証券が2億8千7百万円増加しましたが、受取手形、売掛金及び契約資産が13億6千6百万円、仕掛品が6億1千6百万円減少したことなどによるものであります。

負債は179億8千7百万円となり、前連結会計年度末に比べて17億3千6百万円減少しました。これは主に流動負債のその他が3億7千4百万円増加しましたが、支払手形及び買掛金が12億8千5百万円、長期借入金が2億7千4百万円、賞与引当金が2億4千9百万円減少したことなどによるものであります。

純資産は270億6千8百万円と前連結会計年度末に比べて6億6千8百万円増加しました。これは主に純資産から控除する自己株式が3億8千9百万円増加しましたが、為替換算調整勘定が7億2百万円、利益剰余金が2億4千1百万円増加したことなどによるものであります。

なお、自己資本比率は前連結会計年度末に比べて2.9ポイント増加し、54.6%となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の連結業績予想につきましては、2022年11月10日に発表した2023年3月期の連結業績予想の数値を変更しておりません。

なお、連結業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2022年３月31日)	当第３四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,811	9,774
受取手形、売掛金及び契約資産	9,536	8,170
電子記録債権	2,011	2,270
商品及び製品	1,658	1,898
仕掛品	4,285	3,668
原材料及び貯蔵品	2,309	2,691
その他	464	237
貸倒引当金	△19	△10
流動資産合計	30,058	28,701
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,654	3,674
機械装置及び運搬具（純額）	963	1,055
土地	4,748	4,748
建設仮勘定	20	24
その他（純額）	522	520
有形固定資産合計	9,908	10,022
無形固定資産	456	438
投資その他の資産		
投資有価証券	5,089	5,376
長期貸付金	24	27
繰延税金資産	214	87
その他	417	450
貸倒引当金	△47	△47
投資その他の資産合計	5,699	5,894
固定資産合計	16,065	16,355
資産合計	46,123	45,056

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2022年３月31日)	当第３四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,538	2,252
電子記録債務	4,108	4,017
１年内返済予定の長期借入金	579	424
未払法人税等	287	266
賞与引当金	572	323
役員賞与引当金	16	3
前受収益	82	81
製品補償引当金	132	132
固定資産解体費用引当金	－	66
その他	1,944	2,319
流動負債合計	11,263	9,886
固定負債		
長期借入金	418	143
役員株式給付引当金	9	13
退職給付に係る負債	2,424	2,403
資産除去債務	30	30
長期前受収益	5,423	5,364
繰延税金負債	51	48
その他	103	96
固定負債合計	8,460	8,101
負債合計	19,724	17,987
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,103	6,103
資本剰余金	3,454	3,454
利益剰余金	12,350	12,592
自己株式	△846	△1,235
株主資本合計	21,061	20,914
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,875	2,076
為替換算調整勘定	928	1,630
その他の包括利益累計額合計	2,803	3,706
非支配株主持分	2,533	2,447
純資産合計	26,399	27,068
負債純資産合計	46,123	45,056

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第３四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自 2021年４月１日 至 2021年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自 2022年４月１日 至 2022年12月31日）
売上高	21,826	25,122
売上原価	16,162	19,257
売上総利益	5,664	5,864
販売費及び一般管理費	4,880	5,259
営業利益	784	605
営業外収益		
受取利息	47	44
受取配当金	112	126
受取賃貸料	94	94
為替差益	99	464
持分法による投資利益	1	5
その他	182	144
営業外収益合計	537	879
営業外費用		
支払利息	7	4
アレンジメントフィー	24	－
賃貸料原価	27	28
その他	82	82
営業外費用合計	142	115
経常利益	1,178	1,369
特別利益		
固定資産売却益	202	6
特別利益合計	202	6
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産除却損	13	33
関係会社整理損	29	－
減損損失	－	5
固定資産解体費用引当金繰入額	－	66
特別損失合計	43	105
税金等調整前四半期純利益	1,338	1,270
法人税、住民税及び事業税	379	429
法人税等調整額	4	46
法人税等合計	384	475
四半期純利益	954	795
非支配株主に帰属する四半期純利益	217	149
親会社株主に帰属する四半期純利益	737	645

（四半期連結包括利益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　2021年４月１日 至　2021年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2022年４月１日 至　2022年12月31日）
四半期純利益	954	795
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	286	194
為替換算調整勘定	553	985
持分法適用会社に対する持分相当額	2	3
その他の包括利益合計	842	1,182
四半期包括利益	1,796	1,977
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,435	1,548
非支配株主に係る四半期包括利益	360	429

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

該当事項はありません。